



●ご使用手順●

1、スキャンポストを使用したケース



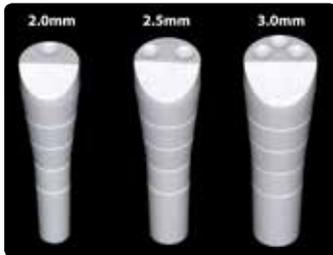
① デジタルインプラントレベリ
印象採得を行う前に、テンポラ
リーアバットメントをインプラ
ントから取り外す。



② アバットメント除去用フォーセ
プスを用いて、テンポラリー
アバットメントを取り外す。



③ 3.0mmのインプラント内孔。



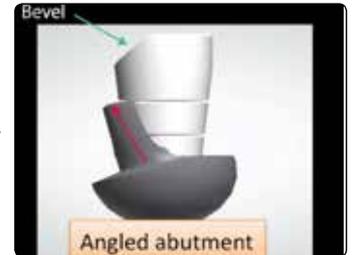
④ スキャンポストには3種類の
直径があり、上部のくぼみの数
で表示される。使用予定アバ
ットメントの角度方向に、ベ
ベル(斜面)の方向を調整、
確定する。



⑤ 3.0mmスキャンポストを直接
インプラントに装着。スキャン
ポストはスキャナーでデジタル
記録される。



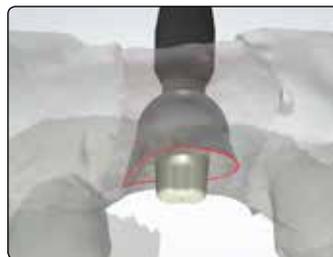
⑥ 0度のUAが適している場合
の3つのくぼみがある3mmス
キャンポストの画像。ベベル
は頬側に位置づける。



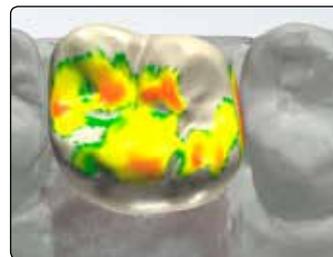
⑦ 角度付きUAが適してる場
合、スキャンポストのベベル
を角度方向に位置づける。
0度の場合は頬側へ向ける。



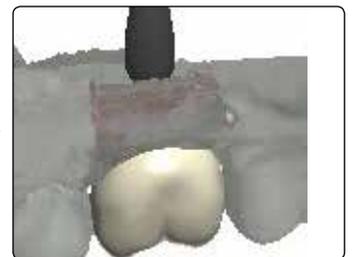
⑧ 角度付きUAが適してる場
合の、ベベルが角度方向へ
位置づけられている画像。



⑨ ライブラリーからのUAのデ
ジタル画像。



⑩ デジタルデザイン上でのク
ラウンの咬合面。



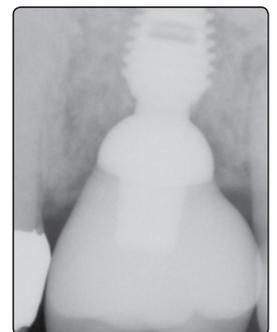
⑪ デジタルデザイン化された
クラウンの頬側面観。



⑫ シロナのダイヤモンドバー
を使用して、3つの異なる素
材(松風ブロックハード/e.
max/ジルコニア)で切削さ
れたクラウン。



⑬ 石膏模型上のCAD/CAM
セラミッククラウン。



⑭ インプラントへ装着後の
X線写真。



●ご使用手順●

2、スキャンポストを使用しないケース(アバットメントレベル間接印象)



① 5年間インプラントへ装着されていた6シリーズのUA。



② 緑色の6-6TUAインプレッションスリーブを6シリーズのUAに装着。



③ 印象材をUAインプレッションスリーブ周辺に注入。



④ UAインプレッションスリーブが印象面に取り込まれるようにし、アバットメントレベルの間接印象採得を行う。



⑤ 緑色のUAトランスファーダイをCAD/CAMハイブリッドセラミッククラウン作製の石膏模型に装着。



⑥ CAD/CAMハイブリッドセラミッククラウン。



⑦ メタルプライマーを6シリーズUAへ塗布する。



⑧ CAD/CAMハイブリッドセラミッククラウンにレジンセメントを塗布する。



⑨ CAD/CAMハイブリッドセラミッククラウンを口腔内用ボンドを用いて咬合させる。



⑩ デンタルフロスを用いて隣接面コンタクトを確認。



⑪ 咬合紙を用いて咬合を確認。



⑫ CAD/CAMハイブリッドセラミッククラウン装着後の咬合面。



⑬ CAD/CAMハイブリッドセラミッククラウン装着後の頬側面。



⑭ 5年間機能したUA/ショートインプラントに装着されたCAD/CAMハイブリッドセラミッククラウンのX線写真。